



観 光 竜 王

Sight seeing RYUO

平成 30 年 4 月 30 日
第 72 号

★
発 行
竜王町観光協会広報部会
〒520-2592
滋賀県蒲生郡竜王町大字小口 3 番地
役場商工観光課内
TEL 0748-58-3715

http://www.rmc.ne.jp/dragon-kanko/
E-mail dragon-kanko@rmc.ne.jp



「鏡の里元服式」

本格的な春の行楽シーズンを迎える候、町民の皆様には益々御健にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

平素は、協会の事業に格別のご協力、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年度は、特にふるさと竜王夏まつりでは、涼風、快晴という天候にも恵まれ、多くの皆さんにご参加いただき、盛大に開催することができました。また、活力まちづくり事業として、若い方々のアイデアで「雪の滑り台&宝探し大会」では、真夏の竜王に舞い降りる冷たい雪を体感していただくことができました。約2000発にスケールアップした花火大会や総踊り等、夏の祭典が心に残る感動をいただけたと思います。

さて、私たちの町は古い歴史と恵まれた文化遺産を受け継いできました。竜王町の歴史や暮らしの文化を観ることで、まちの重要な資源である歴史、文化、自然、景観等を守り育て、次代に継承しなければなりません。滋賀県では、いよいよ7月から大型観光キャンペーン「虹色旅へ。滋賀・びわ湖」が展開され、全県的な観光振興を通じて、地域活性化を促進されます。



竜王町観光協会
副会長 清水正作

町の観光振興のエンジンとして

竜王町でも一昨年から『竜王町まるごと「スキヤキ」プロジェクト』を展開し、町内の生産者、企業、関係組織および行政が連携し、「近江牛」を基軸にまちの特産品や歴史、文化などの地域資源を「スキヤキ」というキーワードで総括集させ、まちの魅力を発信に努めています。

また年間600万人以上が訪れる三井アウトレットパーク滋賀竜王から、いかに町内に来訪していただけるか「おもてなし」の受入れ体制を模索し推進しているところで、それぞれの立場で、知恵を出し合い工夫をこらすごことで、多くの皆さんが経済的な恩恵を受けていただければと願い、活力ある竜王の地域振興につながる観光協会の活動に、なれど当協会においては、町の観光振興のエンジンとして行政や観光事業者はもとより、地域のあらゆる産業、地域社会、町内の各種団体と連携するとともに、広域連携でさらなる展開を目指します。で、皆様のご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2018年6月～9月 竜王町の歳時記

■【千日会】 … 仁王尊(鏡) 6月下旬の土・日足の病にご利益があるといわれる西光寺跡の石仏の仁王尊に昔から羹ぞうりをお供えし、無病息災を願う昔ながらに伝わる神事です。

■【虫送り】 … 町内各自治区 7月中旬
稲に付いた害虫を追い払う祭事で、毎年夏の日の夕方、鉦や太鼓を打ちながら数十本の松明に火をつけて田んぼの道を歩く伝統行事です。



■【大護摩供養】 … 苗村神社(綾戸) 8/3(木)
重要文化財の不動明王が御開帳され、大護摩供養が行われます。奉納者が上げた護摩木に点火、山伏姿の修験者が祈禱を行い無業息災を祈願します。

■【へちま加持祈禱】 … 龍王寺(川守) 9/24(祝)
へちまに病を封じ込め、ぜんそくや咳を治そうという祈禱で、全国から多くの祈願者が集まります。

いちご狩り開園中！

5月下旬まで

シーズン到来！いちご狩り！！
摘み立て新鮮な旬のイチゴを園内30分間食べ放題♪
当日先着順にてご案内中！



さくらんぼ狩り体験

6月上旬～下旬まで

雨天でも OK！シートで屋根付きになっています。(当日先着順)
品種：香夏錦(こうかにしき)・高砂・佐藤錦・南陽・ナバレオンなど



もも狩り体験

7月～8月中旬まで

7月下旬：「あかつき」
8月上旬：「長沢白桃」
8月上旬：「清水白桃」
8月下旬：「川中島」



ぶどう狩り体験

8月上旬～10月初旬

8月上旬：「デラウェア」
「アーリースチュベン」
8月後半～9月後半まで：「ベリー-A」
10月初旬：「ブラック三尺」



なし狩り体験

8月上旬～10月初旬

8月上旬：「筑水」
8月中下旬～9月上旬：「幸水」
9月上旬～下旬：「豊水」
9月下旬：「新高」



*体験時期は天候等により多少前後することもありますので、アグリパーク竜王のホームページ(Twitter)をご覧ください。

お問合せ 道の駅アグリパーク竜王 ☎ 57-1311

平成30年度の竜王町まるごと「スキヤキ」プロジェクトがスタートします。今年度は三井アウトレットパーク 滋賀竜王で開催する「グランまるしえ」(主催・町観光協会、運営・側みらいパーク竜王 道の駅出荷組合・山之上生産組合)において、竜王町・町内の企業や事業所等と力を合わせて、町の魅力を発信してまいります。

引き続き皆様のご支援をお願い申し上げます。
(観光協会事務局)

あ
と
が
き



まるごと竜王産スキヤキプロジェクト

三井アウトレットパーク 滋賀竜王の南モール・センターコート会場に下記の日程(予定)で「グランまるしえ」を開催し、竜王の魅力をアピールします。

5月26日(土) 5月27日(日)	7月21日(土) 7月22日(日)	9月8日(土) 9月9日(日)
11月3日(土) 11月4日(日)	12月8日(土) 12月9日(日)	2019年 3月29日(金)

竜王まるしえは、例年どおり、三井アウトレットパーク 滋賀竜王の南モール・ベリーガーデンで毎月第2、4日曜日に開催します。

道の駅アグリパーク竜王を会場に右記の日程(予定)でイベントを開催し、竜王の魅力をアピールします。

10月14日(日)

「近江牛発祥の地」お腹満腹 ～果樹狩り体験とカラフルジェラートの旅～



道の駅アグリパーク竜王 要予約

竜王町内の牧場で育った新鮮な近江牛を使用したスキヤキ御膳を堪能した後、果樹狩り体験&新鮮なフルーツ等を使ったカラフルなジェラートをお楽しみいただきます♪

¥ 平成30年7月～12月(予定)
日 4500円(大人)、3000円(子ども)
※食事+体験(果樹により異なります)+ジェラート

休 月曜日(祝日の場合は翌日) 7～9月は無休

予 道の駅アグリパーク竜王へ
2日前までにご予約ください

所 竜王町山上6526番地
☎ 0748-57-1311

注 果樹園の状況、天候等の諸事情により、予告なく内容を変更させていただきます
ので予約時にご確認ください。



お問合せ・申し込み 道の駅アグリパーク竜王 ☎ 57-1311

ダイハツ竜王フェスティバル 2018

5月13日(日) 10時～15時 / ダイハツ工業(株) 滋賀工場
約4万8000株のヒラドツツジが咲き乱れる工場敷地内で、今年も地元密着の楽しいフェスティバルが開催されます！

- ◆場 所…ダイハツ滋賀(竜王) 工場第2地区、テクニカルセンターほか(山之上3000)
- ◆対 象…従業員とその家族、地域の皆さん
- ◆内 容…お楽しみ抽選会などの楽しいステージが行われますよ！町内から屋台もたくさん出店します！
- ◆入場料…無料

お問合せ ダイハツ滋賀(竜王)工場 公務部総括室 ☎ 57-1510

■開 講 日 (全10回)

回	月	日	集合地/時間	探訪地	内 容	ジャンル
1	5月	10日 (木)	竜王町公民館 10:00～12:00		紙芝居で学ぶ地域の伝承 ☆ 開講式と歴史-紙芝居	
2	6月	9日 (土)	竜王かがみの里 9:30～15:00(予定)	鏡・西横関	JRふれあいハイキング「養経伝承の鏡宿～東山道歴史散歩」 ★ 鏡神社～長者石臼～西横関・舟橋跡	街道の話 《現地研修》
3	7月	5日 (木)	竜王町公民館 13:00～15:00	東近江市	龍田王ゆかりの地を訪ねて ★ 市神社・額田王立像	交通研修 《現地研修》
4	9月	15日 (土)	苗村神社 9:30～15:00(予定)	綾戸・川守	JRふれあいハイキング「万葉のいぶき」を探訪 ★ 龍王寺・苗村神社の史跡と伝承	文化財の話 《現地研修》
5	10月	4日 (木)	竜王町公民館 13:00～15:00	小口	★ 小口の歴史と文化財	在所の話 《現地研修》
6	11月	8日 (木)	竜王町公民館 13:00～15:00	善光寺川流域	新企画「流域散歩」善光寺河原を歩く ★ 善光寺川の歴史と伝承	河川の話 《現地研修》
7	12月	6日 (木)	竜王町公民館 13:00～15:00	七里と大洞川	新企画「流域散歩」大洞川河畔を歩く ★ 石部神社と大洞川の散策	河川の話 《現地研修》
8	2019年 1月	10日 (木)	竜王町公民館 11:00～14:00(予定)		《新年ランチ会》★ ランチ代別添 ★ 「天日槍」のお話と郷土料理の昼食会	おもしろ話 《現地研修》
9	2月	7日 (木)	竜王町公民館 13:00～15:00	薬師	★「勝手神社の謎」	在所の話 《現地研修》
10	3月	7日 (木)	竜王町公民館 10:00～12:00		☆開講式と振り返り	

※上記以外にも受講生自身によるオプション企画を実施する予定です。
※開講日・内容は天候や諸事情により変更・延期・中止する場合がございます。

平成29年度主な後期事業(平成29年10月～平成30年3月)

10月 1日(日)	こにゃん街道キャンペーン (御在所岳サービスエリア)
10月 8日(日)	田んぼのオーナー 「稲刈り体験」
10月 9日(月祝)	竜王町 射流し大会
10月 15日(日)	まるごと竜王座スキャキプロジェクト with 近江牛の大鍋事業
10月 20日(金)	中山道ウォーキング (鏡山～武佐宿～五箇荘～愛知川宿)
10月 22日(日)	田んぼのオーナー 「収穫祭」
11月 25日(土)	歴史ウォーク ～風土千年 竜王鏡山ハイキング～
12月 1日(金)・3日(日)	町イチ! 村イチ! 2017 出店
12月 14日(水)	健康まつりウォーキング
12月 23日(日)・24日(日)	グランまるしえ
平成30年	
1月 14日(日)	名古屋・金山キャンペーン
2月 1日(木)・4月 1日(日)	竜王のひな人形めぐり
2月 24日(土)	つるし雛作り体験
2月 25日(日)	ひな祭りと茶会
3月 8日(木)	中山道ウォーキング ～浮世離れのバーチャル体験～
3月 17日(土)・18日(日)	福岡・博多キャンペーン
3月 17日(土)・18日(日)	竜の宝がし
3月 24日(土)・25日(日)	竜の宝がし(元服衣装付け体験)
3月 24日(土)	鏡の里元服式



福岡・博多キャンペーン



ひな祭りと茶会



射流し大会



歴史ウォーク オウゴ古墳



浮世離れのバーチャル体験

ひさだ農園



竜王町西横関725 TEL 090-3990-4288

いちご狩りのお問い合わせは

竜王の特産品グループ

竜王ドラゴン屋台村

蒲生郡竜王町小口3番地
TEL 0748-58-3715

新たな人生の門出
「鏡の里元服式」

鏡神社
道の駅
「竜王かがみの里」

去る3月24日(土)、義経が元服した町内鏡の里でいしえの成人式を体験する「鏡の里元服式」が鏡神社の新拝殿で行われ、県内外から参加した11名(男性4名、女性7名)が、古式にのっとりた儀式に臨み神前でそれぞれ決意を新たにしました。

承安4年3月3日、牛若丸(源那王)が京都から奥州へ向かう途中、義経は鏡の宿で元服し「源九郎義経」と名を改めたこと伝えられています。義経ゆかりの地をテーマに町おこしになればと、平成18年3月5日に始まり、今年で12回目となりました。

式は、義経にちなむ直重ひたれ(姿)の男性と白拍子姿の女性が道の駅「竜王かがみの里」から鏡神社まで斎行、神社の拝殿に整列し、参加者らは緊張した面持ちで儀式に臨みました。

鏡神社では、林宮司の祝詞奏上に続いて、氏子総代の皆さんが諸役を務め、刀を頭髪にあてる「髪上げの儀」、烏帽子(えぼし)を冠る「加冠の儀」を執り行いました。儀式の後、平安文化を今に伝える京都の「日本今様調舞楽会」の皆さんが静御前が今様調に合わせて舞ったと伝わる奉

納舞を神前で披露してくださいました。

式に駆けつけてくださった西田町長と体験者、諸役等は記念写真を撮影した後、道の駅「竜王かがみの里」に移動しました。

特設ステージで開催された「記念セレモニー」では元服体験者を紹介、西田町長からお祝いの言葉を贈られました。

直会(なちあひ)では鎌倉時代の武士の祝い膳を再現した「義経元服料理」を装束姿で味わいました。吹田市の田端碧(たばたあおい)さん(13歳)は「貴重な体験ができました。この体験を糧に頑張っていきたいと思います」と語られました。



「記念セレモニー」道の駅竜王かがみの里



「修祓の儀」

「祝詞」

「髪上げの儀」

「加冠の儀」

「直会」

「元服料理」

シリーズふるさと探訪 ⑦2
左右神社(橋本)

祭神は、伊弉諾尊(イザナギノミコト)、伊弉美尊(イザナミノミコト)。橋本左右神社古文書の1号が鎌倉時代末期に出されたことから平安時代から鎌倉時代にかけて創建されたのではないかと考えられます。

左右神社は往時の武久村に鎮座しており、尊勝寺の所領地であることから交易を免じられた由緒ある村の神社です。社寺仏堂明細書によると往時の左右神社は近郷七カ村の総社であり庵室も存在しました。その後、苗村神社が33余郷の総社となり、橋本村と武久村以外の氏子は離散したと記載されています。過去は「相宮」、「左右宮」などと呼ばれていた。

左右神社文書は滋賀県指定文化財であり、当社宝物庫に保管されていた古文書群で、宮座や虎券などの記録が残っています。古文書は中世・

近世のもので、大別して多くは各種寄進状、神田八講料足等の文書で、織田信長時代のものが多く、現在は安土城考古博物館に寄託されています。

境内からは平安時代の鏡や大般若波羅蜜多經などが出土しており、大般若波羅蜜多經の輪読会は今でも年2回1月と6月、行われています。

左右神社の名前の由来は、◎祭神(男神・女神)を左右に見立てたもの。◎橋本村と武久村を左右に見立てたもの。◎惣村を左右に見立てたものとされています。橋本は苗村神社の祭礼時の警護役であり「騎馬」と呼ばれています。祭礼時、橋本から見ると、33郷の行列が左右に分かれることからという説もあるが、確かなことは分かりません。

他にも「日本の神々」(白水社)によると、「左右」の名称は伊弉諾尊と伊弉美尊を左右に見立てたものか、古く橋本を形成した橋本地



橋本の左右神社